

新元号「令和」記念植樹祭に参加して(2019.8.11)

中国支部 事務局

新元号「令和」を末永く記念するため、8月11日の国民の祝日「山の日」に合わせて令和記念植樹祭おこなわれ、三井V-Netより6名参加しました。1人1本のオーナー苗(レンゲツツジ)を植樹する活動です。このレンゲツツジの植樹は「山の日」が制定されてからの活動で4回目となります。「山の恩恵を見つめなおそう」、「里山について理解を深めよう」をテーマに行われています。もみのき森林公園から小室井山(標高1072m)に登山しました。



途中、湿地帯に黄色い花の群生がありました。この花は何だろう「ひまわり?」ひまわりからすぐ連想するソフィア・ローレンでも、ちょっと違いました。「ハンカイソウ」という東海から西日本の山地の湿ったところに生える多年草だそうです。一面に咲くハンカイソウなかなか見応えがあり行きも帰りも楽しむことができました。

約1時間30分の登山で小室井山の頂上に到着。早速植樹開始をしました。穴を掘り肥料をまぜ、苗を植え踏み固めて水をやります。来年の植樹祭を楽しみに祈りを込めて植樹を行いました。あとで聞いた話ですが肥料が手違いで届いてなかったそうで肥料と混ざっていたものは土を改良するものだったそうです。後日、「NPO法人 人と樹の会」様にて固形の肥料を撒いていただいたそうです。

お世話頂いた主催の「NPO法人ひろしま人と樹の会」様には、植樹のためにレンゲツツジ苗木、水、スコップ、お弁当にお茶を頂上まで運んでいただき準備作業ありがとうございました。

